**≪ 第123回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 ≫**

**1　開催年月日**　　　　　　　平成30年11月9日（金）17:30より

**2　開催場所**　　　　　　　沼津市寿町8-28 メディアプラザ 1F会議室

**3　委員出席**

委員総数　　　　　　　　　5名

出席委員数　　　　　　　　4名

出席委員氏名　　　　　　　荻生　昌平

　　　　　　　　　　　　　千野　慎一郎

　　　　　　　　　　　　　鈴木　宏和

　　　　　　　井上　純代

欠席委員氏名　　　　　　　保坂　典子

放送事業者側出席者名　　　杉山　康則

　　　　　　　　　　　　　澤井　宏幸

**4　議題**　　　　　　　　 　　 聴取番組名「Happy aroma Happy music」

平成30年11月7日（水）19:00～19:30　放送分

パーソナリティ：宮川真由美

**5　審議内容**

（事業者側：澤井）　定刻になりましたので、只今から第123回番組審議会を開催致します。

本日、保坂委員は都合により欠席となりますが、委員総数の2分の1以上の出席

となりますので番組審議会は成立致します。

本日、ご審議頂く番組は、毎週水曜日19:00から放送しております「Happy aroma

Happy music」となります。パーソナリティは、アロマセラピスト・ピアニストでもある

宮川真由美、番組は2012年からスタートしており、音楽と癒しをテーマにお届け

しています。コーナー内容としては、沼津市民文化センターの催事紹介と音楽

（原曲・カバー曲比較）・図書の紹介となります。それではよろしくお願いします。

（　番　組　視　聴　）

（荻生委員長）　　それでは、審議に入ります。井上委員の方からお願いします。

（井上委員）　　パーソナリティの方は、聴きやすい声で、話し方もとても聴きやすく好感が持てた。本人がアロマセラピストであるとのことで、アロマの知識が入っていて良かった。

市民文化センターの行事は、意外と気付かないものであり、広報誌などをわざわざみることが無くても、耳から情報がはいってくると、興味を持って、広報誌を見直したり、市民文化センターへ問い合わせをすることがあったりと、とても良いと思う。次の原曲とカバー曲の比較コーナーでも、普通は、原曲のみの放送が普通だが、カバー曲を聴かせることによって、また違った楽しみができて、とてもおもしろい構成であると思う。また、癒しの図書館のコーナーでは、昨今興味の持った本をなかなか本屋で見つけられないことが多いが、このように紹介してもらうと興味を持って探すことができる。全体的に聴きやすく番組構成がとても良い。

（鈴木委員）　　（番組全体は）良い印象とわかり易い説明で、図書の紹介では、読んでみたいなという気持ちになった。市民文化センターの催事説明も行ってみたくなるような話し方・説明内容だったので、とても良かった。ひとつ、この夜の時間帯だけでなく、曜日とか時間帯で聴く人が変われば、また内容が変わったりして面白くなるかなと思った。その位可能性がある番組だと思う。

（千野委員）　　　最初は早口でテンションを上げている感じがした。番組が進むに連れ、徐々に落ち着いてはきたが、夜の時間帯としては、とばしているなというイメージを持った。声が高めなのがそのような印象を受けたのかもしれない。

（荻生委員長）　　全般的にこの番組は、市民文化センターの催事紹介や図書の紹介をラジオで聴

いて、催事を見に行くとか、本を読んでみるというような行動を見直す良い機会とな

っている。

若干、アロマの紹介にしては、早口なのかなと思う。もうちょっとゆったりしゃべると内

容に沿ったしゃべりになるのではないか。また、先程千野委員の言った通り、声が

高いので高域になると言葉がはっきりしなくなる。高域はどうしても内容を主張する

箇所なので、ゆったりしゃべるともっと伝わってくるのではないか。

あと、このような番組にしては、説明しようとする意志が強いと感じた。少し、理屈っ

ぽいところが気になった。アロマの紹介なので、ゆったりと心に染み渡ってくるような

しゃべりが欲しいと思う。全般的には、みなさんの御意見の通り、良い番組である。

イベントも非常に大事だし、主婦の方にも聞いてもらいたいし、良い番組を作るとい

うことは、情報サービスの提供である。ぜひ番組は続けてもらいたい。

（事業者側：杉山）　パーソナリティの宮川真由美には、朝の番組でもしゃべってもらっており、個人的

な感想だが落ち着いて聞いていられると思う。安心して任せられる人である。話し

方もみなさんに評価して頂いたように良いと思う。良いパーソナリティ・良い番組

をもっと作っていきたい。

（井上委員）　　この方は、「ら」抜き言葉じゃなく、しっかりしゃべっていて好感が持てた。最近はパーソナリティでも「ら」抜き言葉でしゃべる人がいて気になることが多い。この方は、きちんとしゃべっていたのでとても評価できる。

（荻生委員長） この方はプレイヤー（演奏）でもあるので、プレイヤーの持っている資質を使い、ただ説明するだけでなく、自分で演奏したり、ディレクター経験を生かした番組作りができていくと良いと思う。これからも続けて頂きたい。

**6　審議会での意見についてとった措置について**

　　　各委員からの意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作

りをする検討材料としました。ご指摘を受けた点は、番組担当に伝え、改善するよう

指示します。

**7　審議会の内容の公表**

公表の方法　　自社ホームページ（<http://www.coast-fm.com/index.html>）にて公表

公表内容　　　番組審議会議事録

公表年月日　　平成30年11月30日

**8　その他の参考事項**

次回番組審議会は、平成31年1月11日（金）17:30より開催